

豊小だより



令和元年 12月20日
12月特別号 (No.575)
練馬区立豊玉小学校
校長 中村 豊

平成31年度「全国学力・学習状況調査」および「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果

4月17日に6年生を対象に全国学力・学習状況調査、7月5日に5年生を対象に児童生徒の学力向上を図るための調査を実施しました。これらの本校児童の調査結果抜粋と、今後の学校の取り組みの概要についてお知らせいたします。

A. 第6学年 平成31年度全国学力・学習状況調査（文部科学省による調査）

1. 学力・学習状況調査 集計結果

	児童数	平均正答率(%)	
		国語	算数
豊玉小	67	74	77
東京都（公立）	93,407	65	70
全国（公立）	1,028,203	63.8	66.6

2. 分類・区分別集計結果

①国語

分類	区分	平均正答率(%)		
		国語		
		豊玉小	東京都 （公立）	全国 （公立）
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	81.1	73.1	72.3
	書くこと	62.2	55.4	54.5
	読むこと	86.6	83.0	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	68.4	55.7	53.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	64.7	57.2	57.6
	話す・聞く能力	81.1	73.1	72.3
	書く能力	62.2	55.4	54.5
	読む能力	86.6	83.0	81.7
	言語についての知識・理解・技能	68.4	55.7	53.5
問題形式	選択式	83.8	76.7	75.1
	短答式	62.7	51.1	48.7
	記述式	64.7	57.2	57.6

②算数

分類	区分	平均正答率(%)		
		算数		
		豊玉小	東京都 （公立）	全国 （公立）
学習指導要領の領域等	数と計算	75.7	66.7	63.2
	量と測定	66.7	57.5	52.9
	図形	84.3	79.0	76.7
	数量関係	78.9	72.2	68.3
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	問題なし	問題なし	問題なし
	数学的な考え方	73.9	65.5	62.2
	数量や図形についての技能	84.7	77.2	73.6
	数量や図形についての知識・理解	76.1	72.7	70.1
問題形式	選択式	81.2	78.1	75.7
	短答式	87.2	76.4	72.8
	記述式	60.1	51.5	47.4

3. 全国学力・学習状況調査結果より

国語・算数ともに、全体の平均正答率は東京都や全国の平均を上回っていました。

国語に関しては、問題別の正答率比較すると「目的や意図に依拠して、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」問題。また、「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う」問題について、全国・東京都の正答率と同じく低い傾向が見られました。

それらの理解を深めていくためには、普段の生活や学習の中で、事実と考えとを区別して書いたり、文章全体の構成を踏まえて書けるようにさせていきます。

また、漢字の学習指導については新出漢字の読み方や字形に注意して繰り返し練習することにとどまらず、自分が書いた文章を見直す中で、漢字のもつ意味を考えながら、習得できるような学習の機会を設けていきます。

算数では、問題別の正答率を比較すると「示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる」問題について、全国・東京都の正答率と同じく低い傾向が見られました。

この問題の理解を深めていくために、児童自らが見出した除法に関して成り立つ性質を一般的に表現しようとする場面を設定したり、「商」といった算数の用語を適切に用いた説明をさせたりしていきます。

B. 第5学年 児童生徒の学力向上を図るための調査（東京都教育委員会による調査）

1. 各教科・観点別の調査結果（正答率％）

	教科の内容		思考・判断・表現 (国語:話す・聞く)		技能 (国語:書く)		知識・理解 (国語:言語)		読む	
	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都
国語	71.5	67.6	73.9	65.3	71.2	70.4	68.7	67.4	74.1	67.4
社会	73.3	66.7	70.9	63.5	71.0	66.8	81.5	70.6		
算数	66.8	60.1	57.2	47.2	71.1	65.0	71.0	67.6		
理科	62.1	56.8	60.4	53.0	72.7	67.0	58.4	55.0		

2. 児童・生徒の学力向上を図るための調査 考察

各教科・観点別においてすべての分類・区分で都平均を上回りました。

国語の「技能」と「知識・理解」については東京都の平均とほぼ同じ正答率でした。さらなる充実に向けて、学習や実生活の中で「書くこと」を向上させるために、依頼状や案内状、お礼状などの実用的な文章を書く機会を設けていけるようにします。

また「知識・理解」については、例えば、主語と述語とが照応していない文を提示してどのようにすれば正しい文になるかを考えさせたり、重文や複文等の様々な文に触れさせていったりすることで、理解を深められるようにしていきます。

理科の「知識・理解」に関する内容については平均と同程度の結果となりました。このことより授業や生活においては、自然の事物・現象についての実感が伴った理解を図る活動を充実させていきます。そのために、学習した内容を自然や生活との関わりの中で見直すという活動や科学的な言葉や概念を使用して考えたり、説明したりする活動を充実させ、理解を深められるようにしていきます。

これらの調査結果を生かし、豊玉小の児童が、さらに学ぶ楽しさを味わい、すべての子供が「学校の授業を受けるのが楽しい」「学校に行くのが楽しい」と思えるよう、これからも一人一人を大切にしながら日々授業改善に努め、学年・学級経営の質を高めていきます。今後も、本校の教育活動にご理解ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

